

品番 LYS89

お客様へ





ご購入ありがとうございます。  
 ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。  
 そのあと必ず保管してください。

工事店様へ



この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全に関するご注意

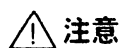
 警告

 必ず守る	<p>■器具の取付けは説明書にしたがい確実に行ってください。</p> <p>取付けに不備があると、                  火災・感電・落下による                  けがの原因となります。</p>	 禁止	<p>■交流100ボルト以外では使用しないでください。</p> <p>過電圧を加えると過熱し、                  火災・感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>■浴室などの湿気の多い場所では使用しないでください。</p> <p>この器具は防雨型です。                  火災・感電の原因となります。</p>	 アース線接続	<p>■接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実にこなってください。</p> <p>接地が不完全な場合、                  感電の原因となります。</p>

 注意

 禁止	<p>■温度の高くなるものの上に取付けしないでください。</p> <p>ガス機器やその排気管の上に取付けしないでください。火災の原因となります。</p>	 禁止	<p>■調光器との併用はしないでください。</p> <p>ライトコントロール・明暗スイッチなどとの併用はしないでください。火災の原因となります。</p> <p>・調光器の取りはずしが必要です。調光器の取りはずしには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。</p>
--	--	---	--

# 各部のなまえと取付け方



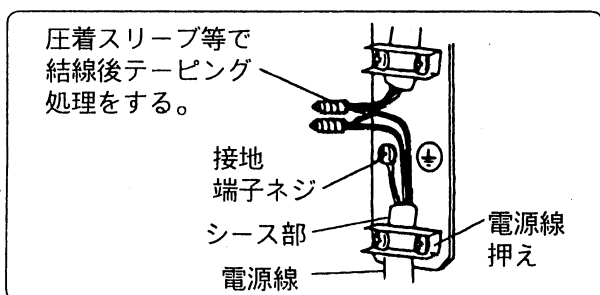
注意

取付けの際は、安全のため電源を切ってください。  
通電状態で行うと感電の原因となります。

## 1. 電源線をポール内より引き出し 電源線と口出し線を接続する

接続が不完全な場合、火災の原因となります。

- 接地端子ネジからD種（第3種）接地工事を行ってください  
接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
- 電源線はシース部を電源線押えでしっかりと固定してください。  
電源線の押え量は外径の1/4程度としてください。  
押え込みすぎると絶縁破壊の原因となります。
- 口出し線との接続はスリーブ等により確実にを行い、防水テーピングを施してください。  
(内線規定125-7~9に準ずる。)



## 2. 本体をポールに取付ける

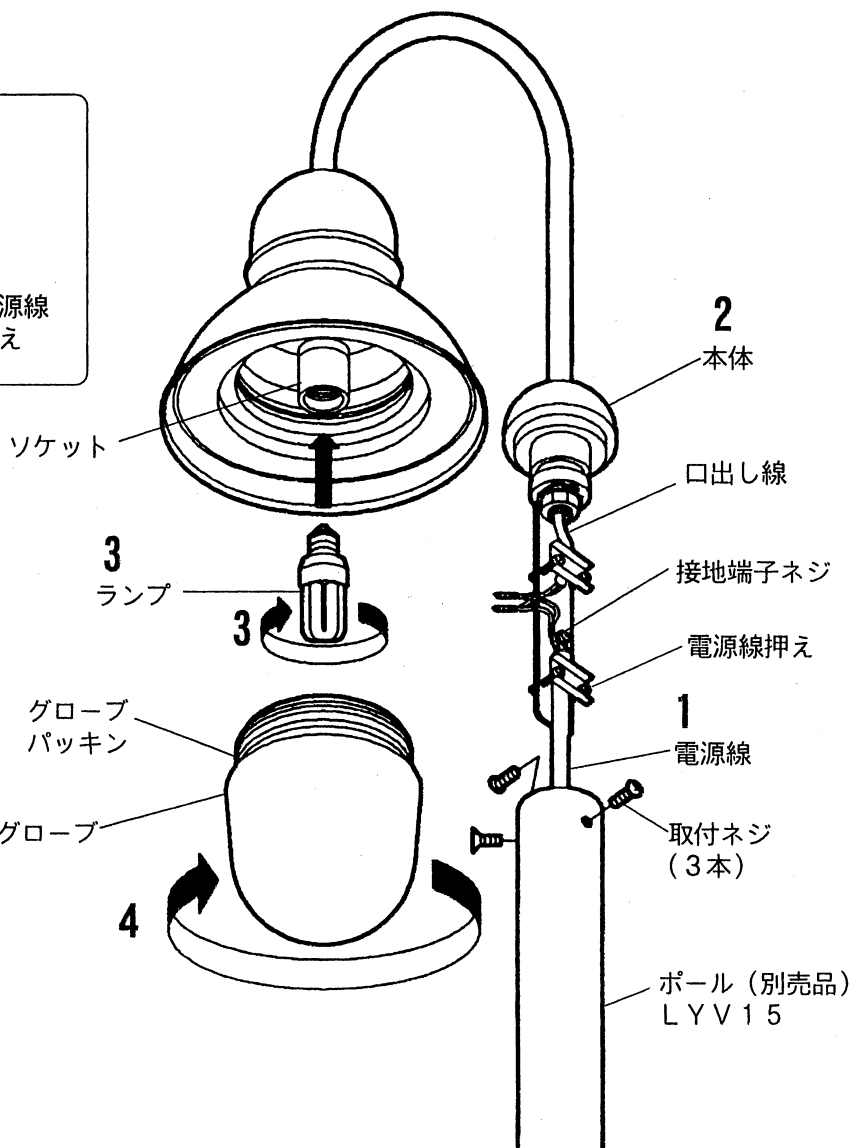
取付けが不完全な場合、感電・落下によるけがの原因となります。

## 3. ソケットに ランプを取付ける

- ・ ガラス部分を強くねじらないでください。  
ランプ破損の原因となります。
- 不備がありますと、落下の原因となります。

## 4. グローブを締め付ける

締め付けが不完全な場合、感電・落下によるけがの原因となります。



東洋エクステリア株式会社

取説コード

Z017